



平成30年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 澁谷工業株式会社

上場取引所 東名

コード番号 6340 URL <http://www.shibuya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澁谷 弘利

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 吉道 義明

TEL 076-262-1201

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第1四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	20,903	38.4	1,002	565.7	1,114	492.8	820	
29年6月期第1四半期	15,105	10.8	150	53.9	187	36.8	57	54.4

(注) 包括利益 30年6月期第1四半期 926百万円 (447.3%) 29年6月期第1四半期 169百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第1四半期	29.66	
29年6月期第1四半期	2.08	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年6月期第1四半期	104,161	52,137	50.0	1,884.04
29年6月期	105,931	51,763	48.9	1,870.62

(参考) 自己資本 30年6月期第1四半期 52,128百万円 29年6月期 51,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期		15.00		20.00	35.00
30年6月期					
30年6月期(予想)		20.00		20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	3.7	8,900	4.0	9,200	1.3	6,500	2.1	234.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期1Q	28,149,877 株	29年6月期	28,149,877 株
期末自己株式数	30年6月期1Q	481,255 株	29年6月期	481,255 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期1Q	27,668,622 株	29年6月期1Q	27,668,932 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。よって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、地政学的リスクの高まりが懸念されるなか、アベノミクス効果と海外の景気回復を背景に、企業収益の拡大や雇用環境の改善が見られるなど、引き続き緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況のなか、当社グループの第1四半期連結累計期間の売上高は209億3百万円（前年同期比38.4%増）と増収となり、損益面については、売上高の増加に伴い操業度が向上したことから、営業利益は10億2百万円（前年同期比565.7%増）、経常利益は11億14百万円（前年同期比492.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億20百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益57百万円）と大幅な増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、前年同期の情報については、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。

[セグメント別の売上高]

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	対前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	7,800	10,552	+35.3
（酒類用プラント）	（ 695 ）	（ 465 ）	（ △33.1 ）
（食品用プラント）	（ 4,669 ）	（ 6,962 ）	（ +49.1 ）
（薬品・化粧品用プラント）	（ 1,908 ）	（ 2,775 ）	（ +45.5 ）
（その他）	（ 528 ）	（ 348 ）	（ △34.0 ）
メカトロシステム事業	4,327	6,161	+42.4
農業用設備事業	2,977	4,189	+40.7
合 計	15,105	20,903	+38.4

（パッケージングプラント事業）

パッケージングプラント事業の売上高は、酒類用プラントは減少したものの、薬品・化粧品用プラントは大型のバイアル充填ラインの納入があり増加し、食品用プラントはマレーシア向け飲料用無菌充填ラインの納入があり、また前期に引き続き健康志向を背景とした機能性ドリンクの大型ラインの納入があったことから、前年同期に比べ大きく増加しました。

その結果、連結売上高は105億52百万円（前年同期比35.3%増）、営業利益は10億60百万円（前年同期比328.6%増）となりました。

（メカトロシステム事業）

メカトロシステム事業の売上高は、医療機器、切断加工機とも小幅な増加となったものの、半導体製造装置は中国向けが好調で大きく増加したことから、前年同期に比べ大きく増加しました。

その結果、連結売上高は61億61百万円（前年同期比42.4%増）、営業利益は67百万円（前年同期は営業損失1億8百万円）となりました。

（農業用設備事業）

農業用設備事業の売上高は、野菜類向け選果選別プラントが若干減少したものの、柑橘類向けおよび落葉果菜類向けで大型の選果選別プラントの納入があったことから、前年同期に比べ大きく増加しました。

その結果、連結売上高は41億89百万円（前年同期比40.7%増）と大幅な増収となりましたが、損益面については、増収要因となった大型プラントの採算性が高くなかったことから、営業利益は4億1百万円（前年同期比20.0%減）と減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ17億70百万円減少し、1,041億61百万円となりました。有利子負債については、前連結会計年度末に比べ3億71百万円減少し、85億69百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ3億73百万円増加し521億37百万円となり、自己資本比率は50.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月9日付で公表した連結業績予想の内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,689	16,255
受取手形及び売掛金	33,074	31,778
製品	272	341
仕掛品	8,495	10,850
原材料及び貯蔵品	2,129	2,341
繰延税金資産	615	776
その他	2,232	1,869
貸倒引当金	△6	△7
流動資産合計	65,502	64,206
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,736	16,598
機械装置及び運搬具(純額)	2,077	2,036
土地	11,270	11,248
建設仮勘定	291	343
その他(純額)	1,053	1,027
有形固定資産合計	31,429	31,254
無形固定資産		
のれん	770	712
その他	318	355
無形固定資産合計	1,089	1,067
投資その他の資産		
投資有価証券	4,581	4,298
長期貸付金	8	7
退職給付に係る資産	2,500	2,512
繰延税金資産	133	132
その他	725	720
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	7,910	7,633
固定資産合計	40,428	39,954
資産合計	105,931	104,161

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,871	25,262
短期借入金	2,494	2,718
未払法人税等	2,034	358
未払費用	4,760	2,580
賞与引当金	339	1,289
受注損失引当金	47	11
製品保証引当金	91	91
その他	5,825	6,584
流動負債合計	40,466	38,895
固定負債		
長期借入金	6,446	5,851
退職給付に係る負債	6,421	6,450
役員退職慰労引当金	312	321
繰延税金負債	367	377
その他	153	127
固定負債合計	13,700	13,128
負債合計	54,167	52,023
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,392	11,392
資本剰余金	10,358	10,358
利益剰余金	31,479	31,747
自己株式	△434	△434
株主資本合計	52,794	53,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	421	480
繰延ヘッジ損益	1	△2
為替換算調整勘定	12	20
退職給付に係る調整累計額	△1,472	△1,431
その他の包括利益累計額合計	△1,037	△933
非支配株主持分	6	8
純資産合計	51,763	52,137
負債純資産合計	105,931	104,161

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)
売上高	15,105	20,903
売上原価	12,696	17,396
売上総利益	2,408	3,506
販売費及び一般管理費	2,258	2,504
営業利益	150	1,002
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	9	10
投資有価証券売却益	—	118
為替差益	—	46
固定資産賃貸料	5	3
持分法による投資利益	1	1
その他	51	16
営業外収益合計	71	200
営業外費用		
支払利息	26	19
投資有価証券売却損	—	54
租税公課	0	2
為替差損	1	—
その他	5	11
営業外費用合計	33	89
経常利益	187	1,114
特別利益		
固定資産売却益	0	29
特別利益合計	0	29
特別損失		
固定資産処分損	7	1
特別損失合計	7	1
税金等調整前四半期純利益	180	1,141
法人税、住民税及び事業税	318	510
法人税等調整額	△195	△191
法人税等合計	123	319
四半期純利益	57	822
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	57	820

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	57	822
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78	58
繰延ヘッジ損益	—	△3
為替換算調整勘定	△10	8
退職給付に係る調整額	43	41
その他の包括利益合計	111	104
四半期包括利益	169	926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	169	924
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,800	4,327	2,977	15,105	—	15,105
セグメント間の内部売上高 又は振替高	138	32	93	264	△264	—
計	7,939	4,359	3,071	15,369	△264	15,105
セグメント利益又は損失(△)	247	△108	502	640	△490	150

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△490百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△487百万円および棚卸資産等の調整額△2百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,552	6,161	4,189	20,903	—	20,903
セグメント間の内部売上高 又は振替高	238	72	72	382	△382	—
計	10,790	6,233	4,261	21,285	△382	20,903
セグメント利益	1,060	67	401	1,530	△527	1,002

(注) 1. セグメント利益の調整額△527百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△535百万円および棚卸資産等の調整額8百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、連結子会社の組織変更に伴い、報告セグメントの区分を変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。

3. その他

受注の状況

① セグメント別の受注高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	15,231	13,645	△10.4
(酒類用プラント)	(628)	(368)	(△41.4)
(食品用プラント)	(12,663)	(10,248)	(△19.1)
(薬品・化粧品用プラント)	(1,347)	(2,301)	(+70.7)
(その他)	(591)	(727)	(+23.0)
メカトロシステム事業	7,341	5,531	△24.7
農業用設備事業	5,537	4,427	△20.0
合 計	28,110	23,604	△16.0

② セグメント別の受注残高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	33,872	32,735	△3.4
(酒類用プラント)	(1,094)	(915)	(△16.3)
(食品用プラント)	(22,000)	(20,073)	(△8.8)
(薬品・化粧品用プラント)	(9,434)	(10,903)	(+15.6)
(その他)	(1,343)	(842)	(△37.3)
メカトロシステム事業	10,939	9,197	△15.9
農業用設備事業	6,743	8,126	+20.5
合 計	51,555	50,059	△2.9